

# 富山県感染症発生動向速報

(2026年第13週分・3月23日～3月29日)

## ■今週の主な動向

○インフルエンザは減少傾向ですが、依然流行が継続しています。

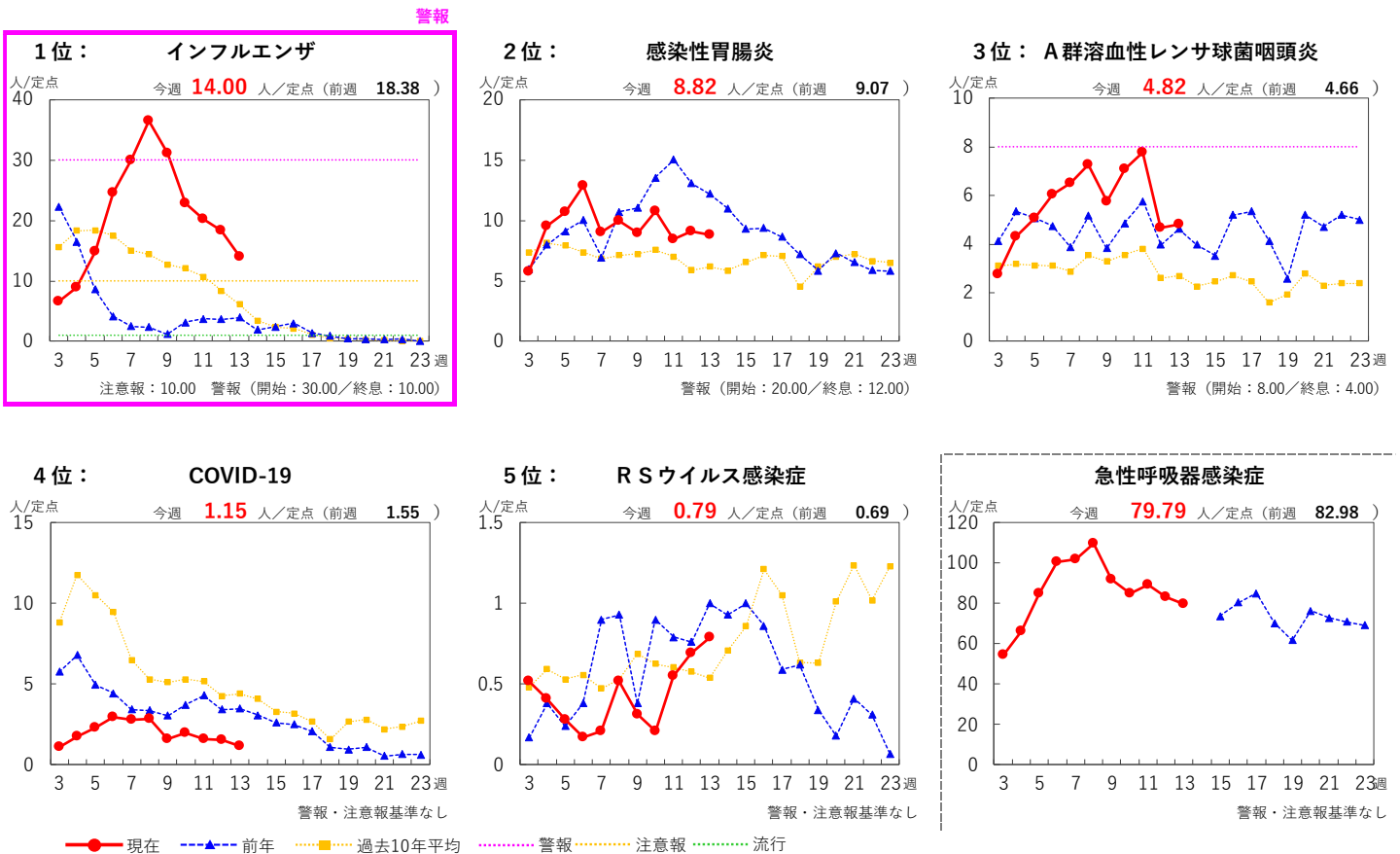
B型の検出割合は89.8%と依然多くを占めています。A型に感染した方でもB型に再感染する可能性があります。引き続き、手洗いや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策を心がけましょう。(インフルエンザの疫学所見、第9週インフォメーション参照)

○RSウイルス感染症は第11週以降、緩やかに増加しています。

RSウイルス感染症は、3歳以下の乳幼児に多い感染症で、主症状は鼻汁、咳、発熱などです。1歳未満、特に6ヶ月未満の乳児や早産児、高齢者や基礎疾患のある方は重症化する場合がありますため、注意が必要です。流行時期は年によって異なり、動向を注視する必要があります。(今週のインフォメーション参照)

## ■定点報告の感染症

今週の富山県内上位5疾患+急性呼吸器感染症 (第13週・3/23～3/29)



厚生センター (保健所) 管内別、直近の推移: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#a-6>

## ■全数報告の感染症

二類感染症 結核 2件 (①20歳代、女性 ②60歳代、女性)





## 母子免疫ワクチン定期接種開始 RSウイルス感染症

《 インフォメーション 》

### ●RSウイルス感染症

RSウイルス感染症は、RSウイルスを原因とする急性呼吸器感染症です。全国のRSウイルス感染症の患者報告数は、新型コロナウイルス感染症流行前には、夏季から増加し、秋季にピークを迎える傾向がありました。2021～2024年には春季から増加し、夏季にピークを迎え、流行時期が早くなりました（IASR 2025:46(6):113-115）。2025年には春季と秋季に2峰性の小さな流行が認められ、流行時期が変化しています。

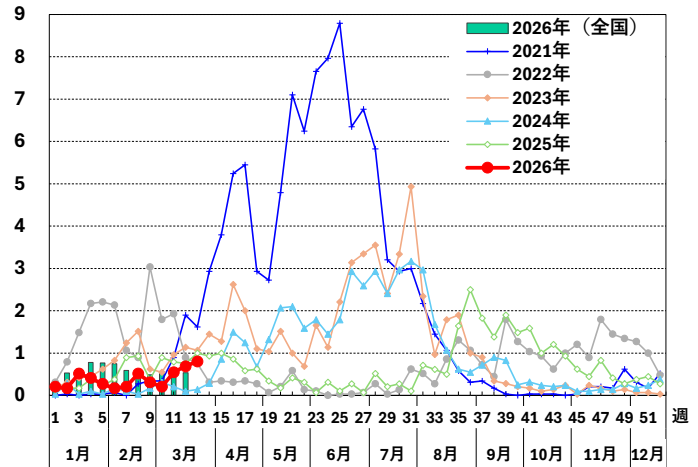
今年（2026年）に入ってから明らかな増加傾向は認められず、第12週時点での報告数は0.54人/定点でした（図棒グラフ）。富山県でも、概ね全国と同様の流行時期の変化が認められています。2026年は第11週以降、緩やかな増加が続き、今週（第13週）0.79人/定点の報告がありました（図赤線）。引き続き発生動向を注視する必要があります。

RSウイルス感染症は、3歳以下の乳幼児に好発し、生後1歳までに50%以上の方が、2歳までにほぼ100%の人が初感染を受けます。感染から2～8日の潜伏期間の後、鼻汁、咳、発熱などの上気道症状が認められます。1歳未満、とくに6ヵ月未満の乳児や早産児では重症化しやすく、気管支炎や肺炎などの下気道症状が現れ、入院治療が必要となる場合もあります。低出生体重児や免疫不全、心臓疾患などの基礎疾患がある乳幼児に対しては、抗RSウイルスヒト化モノクローナル抗体を投与することで、RSウイルス感染症の重症化予防が期待できます。詳しくは医療機関へご相談ください。

2026年4月1日からRSウイルスに対する母子免疫ワクチンの定期接種が始まる予定です。対象は妊娠28週0日～36週6日までの妊婦の方です。本ワクチンは、妊婦が接種することで、母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた乳児が出生時からRSウイルスに対する予防効果が期待されます。臨床試験では、生後180日までの乳児のRSウイルス感染症による医療機関の受診を51.3%減らし、重症のRSウイルス感染症による医療機関の受診を69.4%減らす効果が認められています（厚生労働省、RSウイルスワクチン）。接種費用は原則無料です。接種場所などの詳細は、お住まいの（住民票のある）市町村にお問い合わせください。

RSウイルス感染症の主な感染経路は飛沫感染と接触感染です。手洗いや手指消毒、マスク着用などの基本的な感染対策で予防しましょう。

（人/定点） RSウイルス感染症患者報告数（全国、富山県）



○感染症発生動向調査報告状況（2026年第13週 2026年3月23日～2026年3月29日）

分類	疾患	今週報告分（第13週）						累積報告数（2026年第1週（2025年12月29日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症	結核				2	2	1		6	2	11	20	
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く						1	3	2	5	11		
	四類感染症	レジオネラ症						1	1	2	1	2	7	
	五類感染症	急性脳炎							1				1	2
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									1	1	2	4
		侵襲性インフルエンザ菌感染症											2	2
		侵襲性肺炎球菌感染症							1		2		2	5
		梅毒							2	2	1		3	8
百日咳							1				6	7		
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	急性呼吸器感染症（ARI）定点（47定点）	急性呼吸器感染症（※1）	394	359	1,143	374	1,480	3,750	5,134	4,467	15,202	4,459	19,091	48,353
			56.29	71.80	95.25	53.43	92.50	79.79						
		インフルエンザ	87	113	130	95	233	658	1,375	1,126	3,163	1,296	4,428	11,388
		12.43	22.60	10.83	13.57	14.56	14.00							
		COVID-19	6	5	16	10	17	54	241	118	213	108	406	1,086
			0.86	1.00	1.33	1.43	1.06	1.15						
	小児科定点（28定点）	RSウイルス感染症	1		9	3	9	22	20	8	42	11	63	144
			0.25		1.29	0.75	0.90	0.79						
		咽頭結膜熱	4		5		1	10	24	5	78		48	155
			1.00		0.71		0.10	0.36						
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	2	50	10	66	135	75	105	799	133	788	1,900
			1.75	0.67	7.14	2.50	6.60	4.82						
		感染性胃腸炎	31	33	50	17	116	247	370	279	728	160	1,667	3,204
			7.75	11.00	7.14	4.25	11.60	8.82						
		水痘	1			1	4	6	3	5	23	6	57	94
			0.25			0.25	0.40	0.21						
		手足口病		1				1		1	1		1	3
				0.33				0.04						
		伝染性紅斑	1	1				2	6	1	13	4	10	34
		0.25	0.33				0.07							
	突発性発しん		2	1		1	4	4	11	33	8	28	84	
			0.67	0.14		0.10	0.14							
	ヘルパンギーナ							13					13	
	流行性耳下腺炎					2	2	1				5	6	
						0.20	0.07							
	眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎			1			1	7	1	1		9	
					0.50			0.14						
	基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎											1	1
マイコプラズマ肺炎								8		2	2	3	15	
クラミジア肺炎					1		1				2	2		
					1.00		0.20							
感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1	1		2		
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）			2	1	2	5	51	41	49	40	97	278	
	COVID-19による入院患者	1				6	7	14	13	5	7	50	89	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週（4/7～）より開始しました。（参考：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>）

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2025年第36週（9/1～）の集計です。

## インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

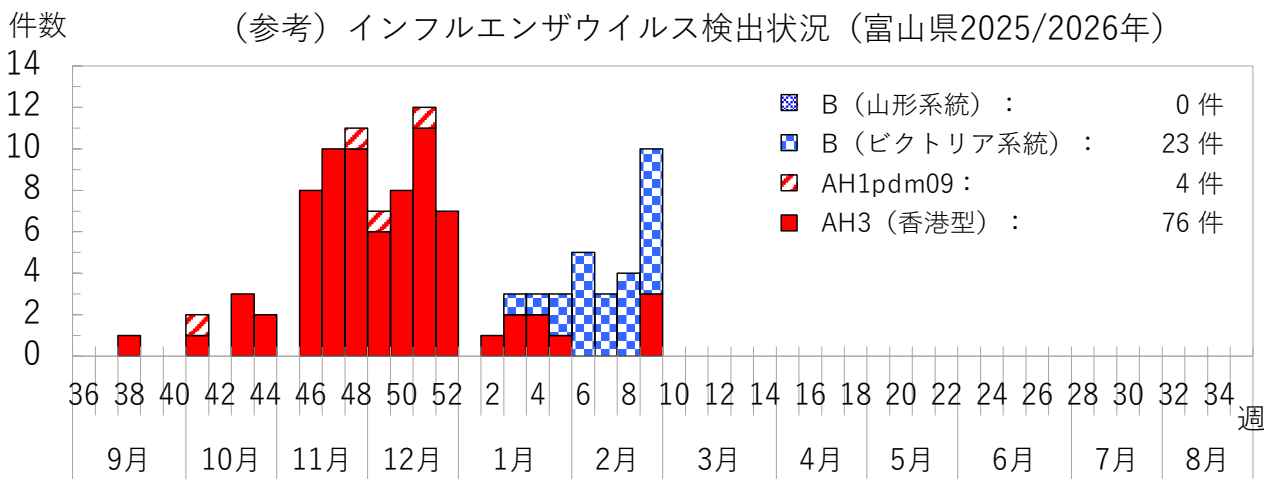
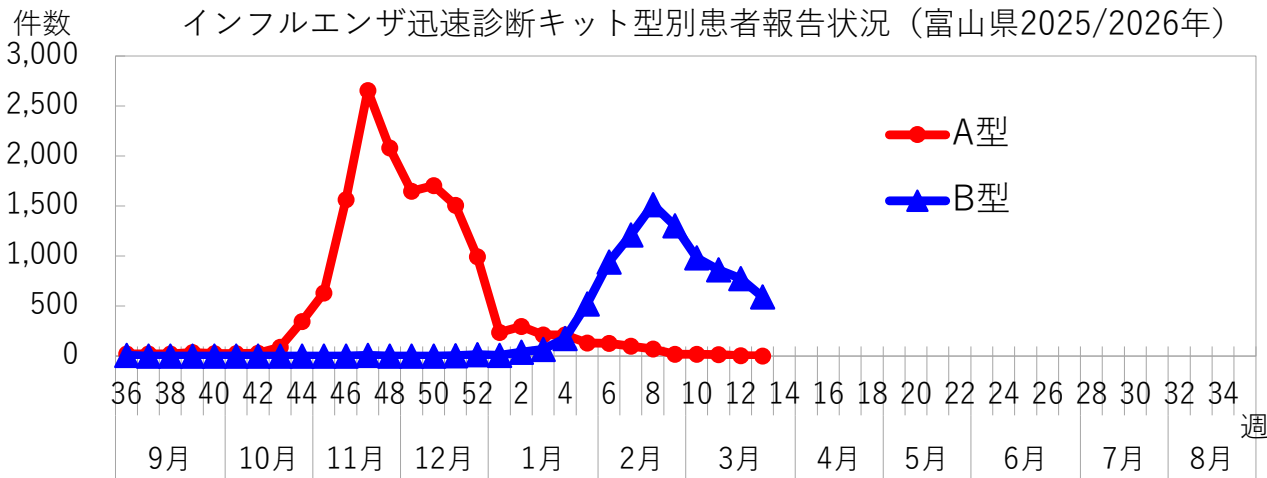
現在、下の表によると、B型が89.8%となっています。

**第13週（3/23～3/29）：富山県 14.00人/定点**（単位：件）

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	7 / 7	1	81	5	87
中部	5 / 5	0	96	17	113
高岡	11 / 12	0	118	12	130
砺波	6 / 7	0	90	5	95
富山市	16 / 16	1	206	26	233
富山県	45 / 47 <sup>※1</sup>	2	591	65	658
富山県累計（2025年36週～）		14,849	9,046	2,109	26,004

※1 47の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が45か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。

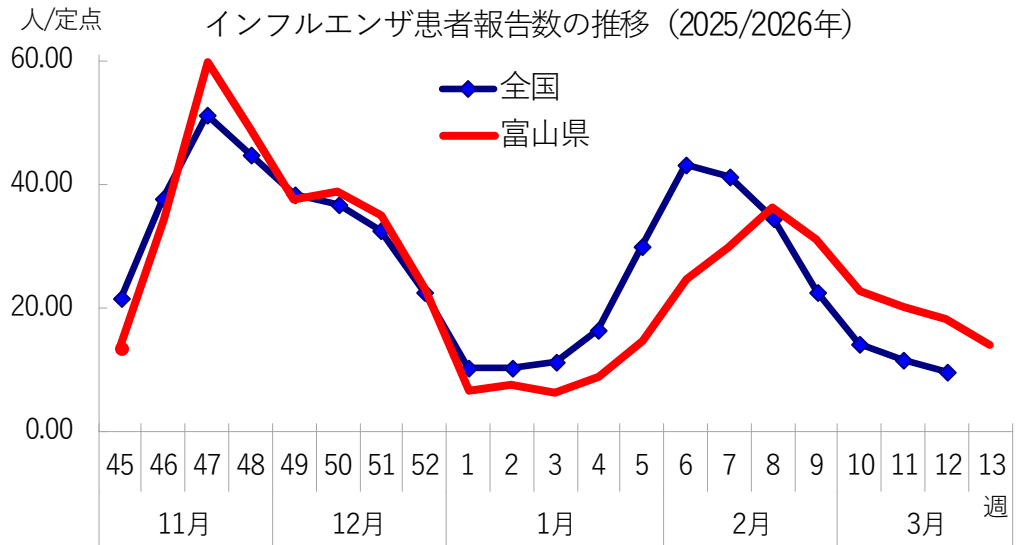


## インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

### ● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況 第13週（3/23～3/29）

**富山県 14.00人/定点** [新川（12.43）、中部（22.60）、高岡（10.83）、砺波（13.57）、富山市（14.56）]

今週の県内の患者報告数は、14.00人/定点となり、先週(18.38)より減少しました。

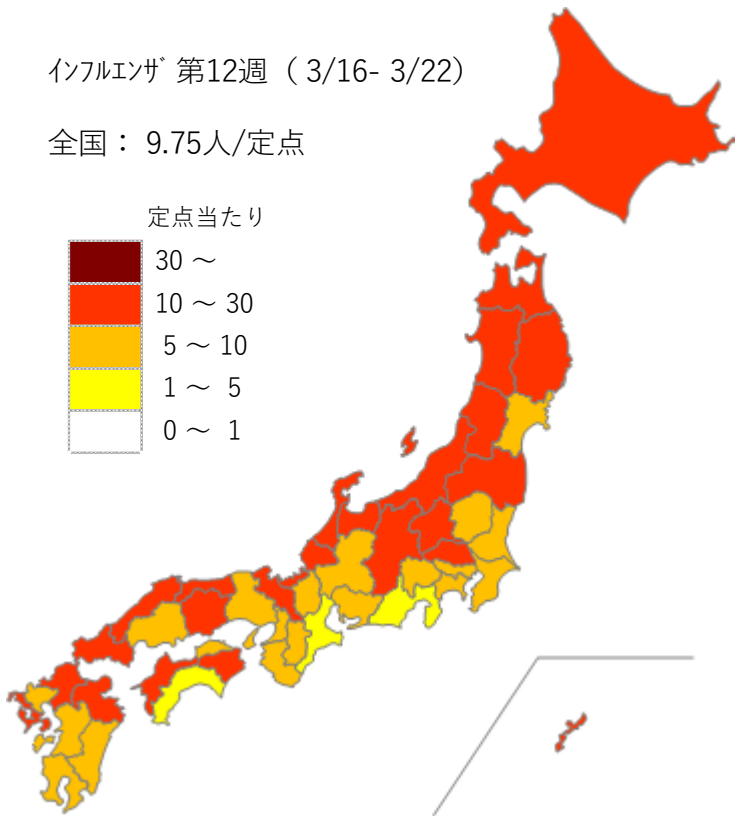
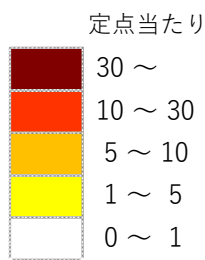


### ● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第12週（3/16～3/22）

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 9.75 人となり、前週の 11.66 人より減少しました。42 都道府県で前週より減少しています。

インフルエンザ 第12週（3/16- 3/22）

全国：9.75人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	21.58 ↓	滋賀県	8.74 ↓
青森県	14.19 ↓	京都府	10.89 ↓
岩手県	14.67 ↓	大阪府	5.99 ↓
宮城県	7.33 ↓	兵庫県	8.05 ↓
秋田県	10.32 ↑	奈良県	7.50 ↓
山形県	13.79 ↓	和歌山県	6.73 ↓
福島県	11.35 ↓	鳥取県	16.79 ↓
茨城県	7.21 ↓	島根県	16.45 ↓
栃木県	8.89 ↓	岡山県	10.06 ↓
群馬県	12.27 ↓	広島県	9.82 ↓
埼玉県	10.14 ↓	山口県	12.56 ↓
千葉県	7.32 ↓	徳島県	11.09 ↑
東京都	7.57 ↓	香川県	7.91 ↓
神奈川県	8.28 ↓	愛媛県	14.11 ↓
新潟県	16.71 ↓	高知県	2.29 ↓
富山県	18.38 ↓	福岡県	11.37 ↓
石川県	21.36 →	佐賀県	6.92 ↓
福井県	16.00 ↓	長崎県	12.53 ↑
山梨県	6.23 ↓	熊本県	7.61 ↓
長野県	20.62 ↓	大分県	10.19 ↓
岐阜県	5.09 ↓	宮崎県	6.96 ↓
静岡県	4.47 ↓	鹿児島県	6.00 ↓
愛知県	7.91 ↓	沖縄県	12.40 ↑
三重県	4.94 ↓	<b>全国</b>	<b>9.75 ↓</b>

